

平成 30 年 10 月 30 日
日本調剤株式会社

日本調剤の電子お薬手帳「お薬手帳プラス」が 「ヘルスケア」(iOS)「Google Fit」(Android)とデータ連携開始

全国 47 都道府県で調剤薬局を展開する日本調剤株式会社(本社所在地:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:三津原 博、以下「日本調剤」)が運用している自社開発の電子お薬手帳アプリ「お薬手帳プラス」は、平成 30 年 10 月 30 日(火)から、iOS 端末に搭載されている「ヘルスケア」アプリおよび Android 端末向けアプリ「Google Fit」とのデータ連携が可能となりました。

日本調剤の電子お薬手帳「お薬手帳プラス」は、紙のお薬手帳にスマートフォンの特性を“プラス”した高い機能性を持ち、お薬の管理、飲み忘れ防止アラーム、薬局への処方箋送信機能のほか、健康情報コンテンツも提供するなど、日々のヘルスケアに役立つアプリとして好評を博しております。

日本調剤 電子お薬手帳

お薬手帳  プラス

<お薬手帳プラス ロゴ>

▽お薬手帳プラス公式サイト▽

<https://portal.okusuriplus.com/>

「お薬手帳プラス」に搭載されている「健康管理」機能では、「体重・BMI」「歩数・中強度時間」「血圧・脈拍」「血糖値」「身長」を記録することができ、NFC 搭載の Android 機種であればヘルスケア機器とのデータ連携が可能です*。

これに加えこのほど、iOS 端末に搭載されている「ヘルスケア」アプリおよび、Google Play からダウンロード可能な「Google Fit」アプリに記録された「歩数」のデータを、「お薬手帳プラス」の「歩数・中強度時間」に取り込むことが可能となりました。

*対応ヘルスケア機器はこちらをご参照ください。 <https://portal.okusuriplus.com/faq/265/>



<「健康管理」画面イメージ>

※画面は開発中のため実物とは異なる場合があります。

現代の日本が抱える「健康寿命の延伸」といった課題に対する解決策として、適切な運動は重要なファクターであり、なかでも1日の「歩数」や「中強度の歩行時間(速歩き時間)」は、日々の生活の延長線上にある基本的な健康づくりの目安となる、と考えられます。

「歩数・中強度時間」データを「お薬手帳プラス」に取り込むことで、体重、BMI、血圧などとともに健康記録を一括管理できるだけでなく、「お薬手帳」に記録された服薬情報もまとめてひとつのアプリで管理できます。「お薬手帳プラス」は日常的にもいざというときにも役立つ健康アプリとして、これからも皆さまの健康づくりを支えてまいります。

日本調剤ではこれからも、全国の皆さまのお役に立つさまざまな健康に関するサービス提供を積極的に行い、良質な医療サービスを提供してまいります。

【日本調剤株式会社について】 <http://www.nicho.co.jp/>

1980(昭和 55)年の創業以来、一貫して国の健康保険制度を支える調剤薬局のあるべき機能・役割を全うすべく「医薬分業」を追求し、調剤薬局展開を積極的に行っています。現在では、全都道府県に調剤薬局を展開し約 3,000 名の薬剤師を有する、日本を代表する調剤薬局企業として評価を得ています。また、ジェネリック医薬品の普及や在宅医療への取り組みを積極的に進めており、さらに超高齢社会に必要とされる良質な医療サービスの提供を行ってまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

日本調剤株式会社 広報部 広報担当

TEL:03-6810-0826 FAX:03-3201-1510

E-Mail: pr-info@nicho.co.jp

※iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※Android、Google、Google Fit は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。